

武庫川女子大学 バイオサイエンス研究所 公開セミナー

参加無料
申込不要

2018年

10月20日 土 13:00-15:00

武庫川女子大学 中央キャンパス L2-23教室

(兵庫県西宮市池開町6-46)

特定研究「ジェンダーバイオサイエンス」に基づき、今回「性差医療(女性医学)」をテーマとして講演会を開催します。

江川美保先生 京都大学大学院医学研究科 助教

「月経前症候群(PMS)を知り、自分をいたわる ～セルフ・モニタリングのすすめ～」

月経前症候群は月経前の数日間にさまざまな心と体の症状が繰り返し現れる病態ですが、月経のあるどの年代でも比較的高頻度に認められ、学業、仕事や対人関係に支障をもたらすこともあります。その対策の第一歩は「知る」こと、「気づく」こと。PMSへの正しい理解を通して、自分を大切にすることを一緒に考えてみましょう。



甲村弘子先生 医療法人 フラウエン こうむら女性クリニック 院長

「女性のからだとホルモンバランス ～女性アスリート外来から～」

近年女性アスリートの活躍には、目を見張るものがあります。しかし激しい運動が生殖機能に様々な影響を及ぼすことが明らかになってきました。スポーツの成績を上げることも大切ですが、将来の妊娠出産のことも配慮して早めの対応が必要です。ホルモンバランスを整えて、月経痛を取り除き、月経不順を乗り越え、快適な日常を過ごすコツをお話します。



お問い合わせ

主催：武庫川女子大学 バイオサイエンス研究所
yakuz@mukogawa-u.ac.jp
TEL: 0798-45-9931 (薬学部事務室)